

良いデザインの研究が少なすぎるため、K-12の児童・生徒の数学、英語、国語(ELA)、科学の成績に対するティーチ・フォー・アメリカの効果は不明である



TFAは、この種のプログラムでは最も評価されている。しかしこの系統的レビューでは、エビデンス・レビューの標準に合致し、TFAの法人メンバーと非TFAの教員の同じタイプとを比較している研究は、非常に少ないということが明らかになった。

このレビューの目的は何か？

このキャンベル系統的レビューでは、ティーチ・フォー・アメリカによる学習成績への影響を検討している。レビューには4件の研究が含まれている。

ティーチ・フォー・アメリカ(TFA)は、代替ルートによる教員準備プログラムである。TFAは、地方および都市部で数十年にわたって効果的な教員が不足していることに対処することを目的としており、全米で最も貧困率の高い児童・生徒に対してサービスを提供している。このレビューでは、学習成績に対するTFAの効果を正確に測定している研究が非常に少ないことから(わずか4件であった)、確固たる結論を導き出すことはできないということが明らかになった。

このレビューでは何を検討したのか？

この系統的レビューでは、K-12の児童・生徒の数学・国語(ELA)、科学の学習成績に対する、TFAで準備された教員(法人メンバー)と新任教員を比較した影響と、TFAの卒業生とベテラン教員を比較した影響を評価した。

このレビューにはどのような研究が含まれているか？

このレビューに含まれる研究は、K-12の児童・生徒の学業の成績に対するTFAの影響について量的に評価している必要があった。また、以下の研究デザインをとっている必要があった。

1. TFAの効果について有効な因果関係の推論を行っている
2. 米国でTFA法人メンバーもしくはTFAの卒業生から教育を受けたK-12の児童・生徒を対象としている
3. 新任の教員とTFA法人メンバーの比較、もしくはTFAの卒業生とベテランの教員の比較を行っている
4. 数学、国語(ELA)、科学の分野で少なくとも一つの学業における児童・生徒の成績について報告している

TFAについては合計で919件の文献が検索され、24件がレビューの対象となった。しかし、TFA法人メンバーと非TFA教員を比較するタイプの研究デザインと研究の質をレビューしたところ、児童・生徒の学業成績に対するTFAの効果を推定するためのエビデンス・ベースは、わずか4件に減少した。



このレビューはどれくらい最新のものか？

このレビューの著者らは2015年1月までに発行された研究について調査した。このキャンベル系統的レビューは2018年6月に発行された。

キャンベル共同計画とは何か？

キャンベル共同計画とは、系統的レビューを公表する、国際的、任意的、非営利的な研究ネットワークである。本組織は、社会科学や行動科学の領域における取り組みのエビデンスを要約し、その質を評価している。本組織の目的は、人々のより良い選択とより良い政策決定を支援することである。

この要約について

この要約は、Howard White (Campbell Collaboration) によって作成された。Campbell Systematic Review 2018:7 What Are the Effects of Teach For America on Math, English Language Arts, and Science Outcomes of K-12 Students in the USA? by Herbert Turner, Mackson Ncube, Annette Turner, Robert Boruch, and Nneka Ibekwe (DOI: <https://doi.org/10.4073/csr.2018.7>)に基づいている。要約は、Tanya Kristiansen (Campbell Collaboration) が再デザインと編集を担当した。この要約に対してはAmerican Institutes for Research for the productionより財政支援を受けた。ここに謝意を表す。



このレビューの主な結果は何か？

小学生(PreKで5年生)を教える1年目もしくは2年目のTFA法人メンバーから教わる効果と、同じく小学生を教える1年目もしくは2年目の非TFA教員から教わる効果を比較すると、読解力には有意差がない。低学年の小学生(PreKで2年生)の読解力についてはわずかに正の効果があるものの、算数では効果がない。

しかし、エビデンス・ベースが少ないことから、これらの知見は注意して取り扱うべきである。

このレビューの知見が意味するところは何か？

TFAは、この種のプログラムでは最も評価されている。児童・生徒の成績を改善する効果について、複数の準実験および実験的研究が実施されている。しかし、この系統的レビューでは、(1)エビデンス・レビューの標準に合っている、(2)TFA法人メンバーと非TFA教員の同じタイプを比較している研究はわずかであるということが明らかになった。そのため、確固たる政策的結論を導き出すことはできない。

実験および準実験をデザイン、実施、報告すること、それから今後の系統的レビューとメタ分析に含めてTFAと非TFAの教員の同じタイプを比較することによって、今後の研究はこのエビデンス・ベースに貢献することができる。